

みんなのいばしょ



ここへ来れば、みんながいる😊

*みんなと話したい、世代をこえた交流の場、子育て中のママさん、学校帰りの子供たち、思春期のやり場のない青春たち、

*ひと休みしたい、かいもの途中で寄りたい、さんぽ途中で立ち寄りたい、日がなのんびり過ごしたい

*土いじりしたい、泥んこ遊びしたい、菜園をしたい、草むしりをしたい、ガーデニングをしたい

*発表をしたい、踊りや園芸、演奏会、読書会、読み聞かせ会

*お手伝いしたい、ボランティアしたい、お世話したい

・時々、管理栄養士さんから食事や料理、健康についてのお話し

・時々、歯科医や歯科衛生士さん、ST から歯のお話し、口腔清潔などお口についてのお話し

・時々、PT、OT から毎日できる簡単な運動、転倒予防体操などの実践

場所 西野川〇〇-〇-〇

時間 9:00~20:00 まで

期間 無休 お盆・暮れ・年始は特に大歓迎 みんなでお盆行事や暮れ・年始を楽しく過ごしましょう

毎日、笑顔を持って帰りましょう！！

プロセス

「地域共生の取り組み」

- ・ 共助、共生すること

- ・ 年代超えた取り組み

- ・ 幼児や学生たちに高齢者との共存の大切さを理解、共有して貰う場

- ・ 若者たちの苦悩や高齢者の寂しさなど共有し気分が明るくなれる様な開かれ

た場所づくり

- ・ 指導者や強要ではなく「いばしょ」へ来ると自然に明るくなれる心が軽くなれ

る。そんな小さな「いばしょ」から地域共生社会の確立を目指す

* 地域的に AED の設置場所が少ない事がハザードマップ上で判明、住宅街特有

の資質と思われる。

* 防災に関して、自己防衛の時代となって来ている。行政や政府が動き出すまで

の数日間（2～3 日間：非常食 3 日分）近隣独居の方々の受け入れ先（一時避難場所）

としての検討も課題とする。

☆東日本の震災時にご近所の娘様を頼り避難されて来た高齢の方が何度か自宅前を通

る様になり、当時、健在だった母と一緒にお茶をのみ世間話などをする光景がとても

微笑ましかったことから、「いつの日か、何かを」の思いが心の奥底でずっと芽生え

ていました。

①タイトル

みんなのいばしょ

②なぜその提案（できること・取り組みたいこと）を思いついたか

東日本大震災時にご近所の娘様を頼りに避難されてきた高齢者の方が、何度か自宅前を通る様になり、当時、健在だった母と一緒にお茶をのみ世間話などをする光景がとても微笑ましかったことから、「いつの日か、何かを」の思いが心の奥底でずっと芽生えていました。

③その提案を実践することで地域がどのようなになればよいと思うか

プロセス

「地域共生の取り組み」

- ・ 共助、共生すること
- ・ 年代超えた取り組み
- ・ 幼児や学生たちに高齢者との共存の大切さを理解、共有して貰う場
- ・ 若者たちの苦悩や高齢者の寂しさなど共有し、気分が明るくなれるような開かれた場所づくり

・ 指導者や強要ではなく「いばしょ」へ来ると自然に明るくなれる心が軽くなれる。そんな小さな「いばしょ」から地域共生社会の確立を目指す

※地域的に AED の設置場所が少ないことがハザードマップ上で判明、住宅街特有の資質と
思われる

※防災に関して、自己防衛の時代となってきた。行政や政府が動き出すまでの数日間
（2～3日間：非常食3日分）近隣独居の方々の受け入れ先（一時避難場所）としての検討
も課題とする